

世界の食糧問題解決に挑む TFT、支援先からのライブ中継を初実施

日本発、世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（以下、TFT）は、先月、初めての試みとなる支援先からのライブ中継を TFT 参加企業向けに実施しました。また、5 月には年次活動報告会も開催し、支援先や国内外の取り組みに関する報告を行ったほか、セイコーエプソン株式会社、GMO インターネットグループ株式会社、JP モルガン・チェースの 3 社にご登壇いただき、TFT 参加企業を代表した取り組み事例の共有を行いました。

(<https://jp.tablefor2.org/>)

■初の試み：ケニア・ルシンガ島の学校からのライブ中継（2025 年 6 月 10 日）

TFT 事務局長・土井暁子の支援先視察にあわせて、支援地域のひとつであるケニア・ルシンガ島の学校から、TFT 参加企業に向けたライブ中継を実施しました。

これまでも「現地の子どもたちとつながりたい」というご要望を多くいただいておりますが、通信環境の制約により実現が困難な状況が続いていました。近年、現地のインフラ環境が徐々に改善されていることを受け、不安定な接続の可能性を踏まえながらも、初の試みとして実施いたしました。

（ダイジェスト版：<https://note.com/tablefor2/n/nc452e1a6e43f>）



当日は現地の子どもたちの笑顔を届けることができ、約 50 名の参加者から多くの温かい声が寄せられました。

参加者の声（一部抜粋）：

- 「現地の様子をリアルタイムで見ることができ、より支援の実感が湧きました」
- 「子どもたちの表情や学校の様子に触れ、日々の活動の意義を改めて感じました」

■ 年次活動報告会を開催（2025 年 5 月 27 日）

TFT 年次活動報告会をオンラインにて開催し、約 140 名の TFT 参加企業の皆さまにご参加いただきました。本報告会では、2024 年度の活動実績や支援状況に加え、国内外の「食と健康×社会貢献」に関する取り組みの進捗について報告。さらに、TFT 参加企業を代表し、セイコーエプソン株式会社、GMO インターネットグループ株式会社および同社で食堂運営を担う株式会社 LEOC、JP モルガン・チェースの担当者さまに、社内での浸透施策や成果、取り組みの背景などを共有



いただきました。

参加者の声（一部抜粋）：

- 「他社の取り組みを参考にできた」
- 「社員の巻き込み方について新たな気づきがあった」

< ご発表事例 >

セイコーエプソン株式会社様：<https://note.com/tablefor2/n/nea12452b8d8a>

GMO インターネットグループ様：<https://note.com/tablefor2/n/n5ca3263bfb09>

JP モルガン・チェース様：<https://note.com/tablefor2/n/n82de55d0f953>

■ 認定 NPO 法人の資格、3 度目の更新を完了

TFT はこのたび、3 度目の「認定 NPO 法人」資格更新を完了いたしました。

認定 NPO 法人とは、所轄庁から高い公益性を持つ団体として認められた法人に与えられる資格であり、寄付者は税制上の優遇措置を受けることができます。

認定には、毎年の会計報告や活動報告の提出義務など、厳格な基準が設けられており、今回の更新は、活動の透明性と信頼性が引き続き認められた証でもあります。

TFT は 2017 年の設立以降、2010 年に初めて認定を取得し、今回で 3 回目（更新は 5 年ごと）の更新となります。

<https://jp.tablefor2.org/info/2025-05-09/>

世界的に飢餓や栄養不良は依然深刻であり、日本国内でも食をめぐる課題は多様化しています。

今後も、支援先の子どもたちとのつながりをより身近に感じていただけるような取り組みを拡充し、活動の透明性を高めながら「食の不均衡解消」というミッションの実現に向けて邁進してまいります。

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International について(<https://jp.tablefor2.org/>)

2007 年 10 月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトのもと、社員食堂や店舗で TFT ヘルシーメニューを購入すると、代金の内 20 円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもに給食 1 食分をプレゼントすることができます。企業や官公庁、大学、病院など約 700 団体にご参加いただき、東アフリカと東南アジアの 5 カ国(ケニア、タンザニア、ルワンダ、ウガンダ、フィリピン)を中心に、学校給食の提供、そして菜園・生産性向上プログラムの支援を実施しています。累計支援給食数は 1 億食以上にのぼります。